(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)特許出願公表番号
特表2015-515272
(P2015-515272A)
(43)公表日　平成27年5月28日(2015.5.28)

(51)Int.Cl.		F I			テーマコード（参考）
A01G 27/00	***(2006.01)***	A01G	27/00	502S	2B327
A01G 9/02	***(2006.01)***	A01G	9/02	101P	

審査請求 未請求　予備審査請求 未請求　（全 19 頁）

(21)出願番号　特願2015-504526 (P2015-504526)
(86)(22)出願日　平成25年4月3日 (2013.4.3)
(85)翻訳文提出日　平成26年12月3日 (2014.12.3)
(86)国際出願番号　PCT/PT2013/000020
(87)国際公開番号　WO2013/169129
(87)国際公開日　平成25年11月14日 (2013.11.14)
(31)優先権主張番号　106236
(32)優先日　平成24年4月3日 (2012.4.3)
(33)優先権主張国　ポルトガル(PT)

(71)出願人　507091060
クイズキャンプ － ファブリコ エ コマーシオ デ プロドトス アリメンタレス，エス．エー．
ポルトガル国　１４００－２４９　リスボン　ルア　メン　ロドリゲス　４ス
(74)代理人　110000855
特許業務法人浅村特許事務所
(72)発明者　ロドリゲス、マヌエル　マリア
ポルトガル国、カルナシデ、ルア　ダ　セアラス　ヌメロ　２９

Ｆターム(参考)　2B327 ND01 NE01 QB04 QB22 QD01 RA02 RA25 TA01 TA24 TA27 UA26 UA27

最終頁に続く

(54)【発明の名称】植物の種子発芽、栽培、植付け、施肥、及び維持のためのモジュラー一体型システム

(57)【要約】
本発明は、種子の発芽、植物の栽培、植付け、施肥、及び維持を目的としたモジュラー一体型システムに関する。モジュラー一体型システムは基本的に、１つの穴が受容器２に空気供給管５を通すためのものであり、もう１つの穴６が重力の作用によって受容器２から液体を排出するためのものである２つの穴を備えた投与要素３を含む液体受容器２と、前記液体受容器により供給される液体を容れるための水密プラットフォーム４とを備え、受容器２からの水流の規制は、受容器への空気供給管５と重力の作用によって液体を排出するための管６との間の高さの差によって定められ、即ち水は、プラットフォーム４内の水のレベルが管５の長さよりも低い場合にのみ受容器２から放出され、モジュラー一体型システムはさらに、液体受容器２を装着するための且つ／又は少なくとも１つの植物用コンテナを装着するための少なくとも１つの構成要素７と、構成要素４の底部にある吸収用の布と、過剰な水をプラットフォーム４から除去するための排水手段９と、水のラインの上方に配置された穴から構成されるプラットフォーム４用の通気手段１０とを備える

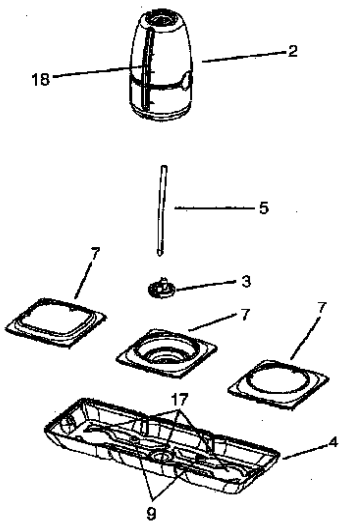


Fig 1

【特許請求の範囲】
【請求項１】
植物の種子発芽、栽培、植付け、施肥、及び維持のためのモジュラ一体型システム（１）であって、
－　１つの穴が前記受容器（２）に空気供給管（５）を通すためのものであり、もう１つの穴（６）が重力の作用によって前記受容器（２）から液体を排出するためのものである２つの穴を備えた投与要素（３）を含む液体受容器（２）と、
－　前記液体受容器により供給される液体を容れるための水密プラットフォーム（４）とを備え、
前記受容器（２）からの水流の規制は、前記受容器への前記空気供給管（５）と重力の作用によって液体を排出するための前記管（６）との間の高さの差によって定められ、即ち水は、前記プラットフォーム（４）内の水のレベルが前記管（５）の長さよりも低い場合にのみ前記受容器（２）から放出され、モジュラ一体型システム（１）はさらに、
－　前記液体受容器（２）を装着するための且つ／又は少なくとも１つの植物用コンテナを装着するための少なくとも１つの構成要素（７）と、
－　前記構成要素（４）の底部にある吸収用の布と、
－　過剰な水を前記プラットフォーム（４）から除去するための排水手段（９）と、
－　水のラインの上方に配置された穴から構成される前記プラットフォーム（４）用の通気手段（１０）と
を備えることを特徴とする一体型システム（１）。
【請求項２】
前記管（５）及び（６）が、前記投与要素（３）の一体型部品であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項３】
重力の作用によって液体を排出するための前記管（６）が、その下端に傾斜が付けられていることを特徴とする請求項１又は２に記載の一体型システム（１）。
【請求項４】
前記液体受容器（２）が取外し可能であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項５】
前記投与要素（３）が、前記取外し可能な液体受容器（２）のカバーとして作用することを特徴とする請求項４に記載の一体型システム（１）。
【請求項６】
前記液体受容器が、前記コンテナの二重壁（１３、１４）に形成された、植物用コンテナ（１１）の一体型部品であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項７】
前記プラットフォーム（４）から過剰な水を除去するための前記排水手段（９）が、外向きに開放し、前記プラットフォーム（４）の底部から上向きに突出し、且つその高さが前記プラットフォーム（４）内の水の最大レベルを決定する、少なくとも管状バウンス部を含むことを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項８】
前記水密プラットフォーム（４）には、液体の移送を促進させるために、別のプラットフォーム（４）に接続された、吸収用の布を備えた管（２０）を通すための側面溝（１９）が設けられることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項９】
前記取外し可能な液体受容器（２）には、その内部の液体レベルを読み取ることができるように垂直窓（１８）が設けられることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１０】

前記取外し可能な液体受容器（２）は、前記受容器（２）内の液体レベルを読み取ることができるように、前記垂直窓（１８）に重なり合う垂直窓が同様に設けられているカバーを含むことを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１１】
前記液体受容器（２）、前記構成要素（３）、及び前記水密プラットフォーム（４）が、成型可能な材料で製造されることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１２】
前記取外し可能な受容器（２）が、３つの部品（７）の１つに差異無く装着されることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１３】
前記部品（７）が、単一ユニット（２１）を形成するためにひとまとめにされることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１４】
前記部品（２１）が、下向きに延びる漏斗状要素（２３）を含み、前記プラットフォーム（４）用として下端に穴を有し、前記要素が吸収用の布を保持することを特徴とする請求項１３に記載の一体型システム（１）。
【請求項１５】
前記プラットフォーム（４）及び前記部品（７）が、前記部品を前記プラットフォームに組み付けるのに常に適切である形状の構成を有することを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１６】
前記部品（７）が、その下端に穴を備えた円錐形であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１７】
前記構成要素（２２）が、発芽用のキャビティを含むことを特徴とする請求項１乃至１６のいずれかに記載の一体型システム（１）。
【請求項１８】
様々なサイズのコンテナを使用することができるように、リデューサが、前記構成要素（７、３）の関連ある穴に嵌合されることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１９】
前記構成要素（７）が、
－　前記構成要素の上部にある内壁の各頂点に隣接して配置された棒又は杭（２６）を支持するための４つの要素と、
－　支持管及び案内バー（２８）を固定することを目的としたピラミッド形の装着要素（２７）と
を備えることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。

【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、植物の栽培、植付け、施肥、及び維持の促進を目的としたモジュラ一体型システムに関する。
【０００２】
より詳細には本発明は、使用者が、都市空間で数種類の植物を用いたガーデニング及び農業を行うことができるようにする、現在よく知られているいわゆる都市型農場に関する。
【０００３】
本発明で開示されるモジュラ一体型システムは、より集約的な方法で、即ち種苗として

且つ／又はその他の植物品種を育てるために使用されるようにも設計されている。
【背景技術】
【０００４】
異なる植物種のガーデニング及び農業を都市空間で行うことができるようするいくつかのデバイスが、当技術分野では既に知られている。
【０００５】
これらのデバイスは、国際特許出願ＰＣＴ　ＷＯ２００７０８４０２０に開示されているものを含む。実際に、上記出願は、植物品種を成長させるのに適切であるがそれ自体は潅漑システムを設けていない、モジュラ・コンテナ・システムに関するが、潅漑システムは、植物を栽培し維持することを目的とする任意のプロセスの良好な進行に必須のものである。
【０００６】
植物スタンド、種々のタイプの植木鉢、及び類似の製品など、育成及び維持するためのその他のモジュールが、上述の目的で一般に使用される。しかしこれらにも、一体型潅漑システムがない。
【０００７】
言うまでもなく、既存のシステムに独立した潅漑システムを設けることもできる。しかしそれらのシステムは、高価で故障し易い上、複雑さを増すことになる。
【先行技術文献】
【特許文献】
【０００８】
【特許文献１】国際公開第２００７／０８４０２０
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００９】
本発明は、請求項１に記載の、植物の栽培、植付け、施肥、及び維持の促進を目的としたモジュラ一体型システムを開示する。また、本発明の好ましい特徴は、従属クレームによって提供される。
【課題を解決するための手段】
【００１０】
したがって、本発明の１つの目的は、植物の栽培、植付け、施肥、及び維持の促進を目的としたモジュラ一体型システムであって、以下の基本的特徴を有する潅漑システムを含む、モジュラ一体型システムを考案することである。
１つの穴が受容器に空気供給管を通すためのものであり、もう１つの穴が重力の作用によって受容器から液体を排出するためのものである２つの穴を備えた投与要素を含む液体受容器。
前記液体受容器により供給される液体を容れるための水密プラットフォーム。
受容器からの水流の規制は、受容器への空気供給管と重力の作用によって液体を排出するための管との間の高さの差によって定められ、即ち水は、プラットフォーム内の水のレベルが管の長さよりも低い場合にのみ放出される。
液体受容器を装着するための且つ／又は少なくとも１つの植物用コンテナを装着するための少なくとも１つの構成要素。
構成要素の底部にある吸収用の布。
過剰な水をプラットフォームから除去するための排水手段。
水のラインの上方に配置された穴から構成されるプラットフォーム用の通気手段。
【００１１】
本発明のその他の利益、特徴、及び詳細は、好ましい実施例に関する以下の記述から、並びに単なる例示を目的として示され且つ限定的に解釈すべきでない図面を参照することによって、明らかにされよう。
【００１２】

以下の説明は、単なる例示を目的として示され且つ限定するいかなる特徴も持たない添付の図を参照しながら行われる。

【図面の簡単な説明】

【００１３】

【図１】主な３つの部品が分解された状態の、モジュラ・システムの好ましい実施例の斜視図である。

【図２】図１に示される実施例の斜視図であるが、全ての部品が正しく組み立てられた状態の図である。

【図３】図３ａ、ｂ、ｃは、本発明の目的であるシステムの投与要素の立面図、投与要素を上から見た斜視図、投与要素を下から見た斜視図である。

【図４】図４ａ、ｂ、ｃ、ｄは、本発明の別の実施例の斜視図、線ＢＢに沿って得られた断面図、平面図、分解図である。

【図５】本発明の実施例を示す図である。

【図６】本発明の実施例を示す図である。

【図７】本発明の実施例を示す図である。

【図８】本発明の実施例を示す図である。

【図９】本発明の実施例を示す図である。

【図１０】本発明の実施例を示す図である。

【図１１】本発明の実施例を示す図である。

【図１２】本発明の実施例を示す図である。

【図１３】本発明の実施例を示す図である。

【図１４】本発明の実施例を示す図である。

【図１５】本発明の実施例を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【００１４】

図に示されるように、植物の種子発芽、栽培、植付け、施肥、及び維持のためのモジュラ一体型システム（１）は、

－　１つの穴が受容器（２）に空気供給管（５）を通すためのものであり、もう１つの穴（６）が重力の作用によって受容器（２）から液体を排出するためのものである２つの穴を備えた投与要素（３）を含む液体受容器（２）と、

－　前記液体受容器により供給される液体を容れるための水密プラットフォーム（４）とから構成され、

受容器（２）からの水流の規制は、受容器への空気供給管（５）と重力の作用によって液体を排出するための管（６）との間の高さの差によって定められ、即ち水は、プラットフォーム（４）内の水のレベルが管（５）の長さよりも低い場合にのみ受容器（２）から放出され、モジュラ一体型システム（１）はさらに、

－　液体受容器（２）を装着するための且つ／又は少なくとも１つの植物用コンテナを装着するための少なくとも１つの構成要素（７）と、

－　構成要素（４）の底部にある吸収用の布と、

－　過剰な水をプラットフォーム（４）から除去するための排水手段（９）と、

－　水のラインの上方に配置された穴から構成されるプラットフォーム（４）用の通気手段（１０）と

から構成される。

【００１５】

本発明の目的であるシステムの最も単純な実施例を、図１及び図２に示す。前述の構成要素のいくつかが、その中に示されている。プラットフォーム（４）の底部には、受容器から入って来る水を収集し且つその上方に吸収用の布（図には示されていない）が配置される、チャネル及び領域（１７）が設けられることにも留意されたい。

【００１６】

図３に示されるように、管（５）及び（６）は、投与要素（３）の一体型部品である。

前記要素（３）において、管（５）は管（６）よりも長い。重力の作用によって液体を排出するための管（６）は、表面張力をより大きくし、それによりその動作をより容易にするために、その下端に傾斜が付けられている。投与要素（３）のベース部の上方及び下方の両方で、管（５、６）の長さが異なることにより、受容器（２）からの液体流の規制及び制御が確実になる。この流れは、受容器への空気供給管（５）と、重力の作用によって液体を排出するための管（６）との間の高さの差によって制御され、即ち水は、プラットフォーム（４）内の水のレベルが管（５）の長さよりも低い場合にのみ受容器（２）から排出されることになる。

【００１７】

図１に示されるように、液体受容器（２）は取外し可能である。言うまでもなく、この特定のケースでは、取外し可能な受容器（２）のカバーは、その役割を達成するように逆さになった位置で働くものであり、投与要素（３）から構成される。添付の図面で観察できるように、取外し可能な受容器（２）は、３つの部品（７）のいずれかに差異無く装着することができる。

【００１８】

構成要素（３）のそれぞれに上部（２２）を設けて一体の物として形成し、植物の栽培に関してより特別な使用を可能にすることができる。また、前記構成要素（３）は、上部（２２）があってもなくても、ひとまとめにすることができ、したがって単一ユニット（２１）を形成する。

【００１９】

図に示される前記取外し可能な受容器（２）には、その液体レベルの読取りを可能にするために、垂直窓（１８）を設けることができる。受容器には、垂直窓も有するカバー（図示せず）を設けることもでき、この窓は、受容器（２）内の液体レベルを読み取ることができるように垂直窓（１８）と重なり合う。

【００２０】

本発明の別の実施例によれば、液体受容器は取外し可能ではなく、代わりに参照符号（１１）で全体的に示される植物用コンテナの一体型部品である。図４で観察できるように、前述のコンテナ（１１）は、内壁（１３）及び外壁（１４）を含み、液体受容器（２）は、それら２つの壁の間の空間に配置されている。この実施例では、受容器（２）には充填ノズル（１２）が設けられ、残りの実施例と同様に、空気循環のための管（５）及び液体排出のための管（６）も設けられている。液体受容器がコンテナ（１１）の一体型部品である本発明のこの実施例は、受容器（２）からの液体流の規制を可能にする（即ち、管（５、６））デバイス全てと、液体体積がその最小レベルに達した時を示す警告手段（例えば、光又は音響発出デバイス）とを含む、電子ボックス（１５）にも連結されている。前記ボックスには、レベル・センサ及びマイクロ・バルブも設けられ、最終的には例えば小型太陽光パネル、バッテリ、電話用ＳＩＭカードなどのその他のデバイスも設けられる。この実施例のその他の構成要素について、以下に述べる。

【００２１】

図で観察できるように、システムは、過剰な水をプラットフォーム（４）から除去するための排水手段（９）を含む。前記手段は、少なくとも、外向きに開放し、プラットフォーム（４）の底部から上向きに突出し、その高さが上述のプラットフォーム（４）内の水の最大レベルを決定する、管状バウンス部から構成される。

【００２２】

前記プラットフォーム（４）には、液体の移送を促進させるために別のプラットフォーム（４）に接続された、吸収用の布を備える管（２０）を通すための側面溝（１９）がある。したがって液体受容器（２）は、複数のプラットフォーム（４）に供給することができ、したがって植物を植えたいくつかのコンテナへの液体供給が確実になる。

【００２３】

プラットフォーム（４）及び構成要素（７）は、上部があってもなくても、構成要素をプラットフォームに組み付けるのに常に適切な形状の構成を有する。構成要素（７）のそ

れぞれは、好ましくはその下端に穴を有する円錐形である。
【００２４】
構成要素（７）の部品（２２）には、下向きに延びる漏斗状要素（２３）と、プラットフォーム（４）用の下端の穴とが設けられ、前記要素は、構成要素（３）内に上部フラップがあり且つプラットフォーム（４）内に下部フラップがあるＩ字形の吸収用の布（２４）を保持している。
【００２５】
構成要素（２１又は２２）は、発芽用のキャビティ（２８）を含むことができる。
【００２６】
様々なサイズのコンテナを装着可能にするために、構成要素（７）用の複数の直径リデューサが考え出され、それぞれ関連ある穴に嵌合される（図示せず）。
【００２７】
本発明の目的であるシステムの構成要素は、成型可能な材料で製造される。
【００２８】
当業者に明らかなように、開示されたシステムに関していくつかの可能性ある適用例がある。実例として、構成要素（７）は棒又は杭（２６）の支持要素を含んでいてもよく、これらは前記構成要素の上部にある内壁の各頂点に隣接して配置され、温室要素、支持管、及び案内バー（２８）の固定を目的としたピラミッド形の装着要素（２７）を支持するように設計される。この実例は、図１１、１３、及び１４に示される実施例である。
【００２９】
先の記述では、液体受容器について述べた。言うまでもなく、液体という用語は、主に水と理解されるが、肥料、除草剤、殺虫剤など、植物栽培に一般に使用される製品を含む水とも理解される。
【符号の説明】
【００３０】
１　モジュラ一体型システム
２　取外し可能な液体受容器
３　投与要素
４　液体を容れるための水密プラットフォーム
５　空気供給管
６　水管
７　構成要素
９　排水手段
１０　通気手段
１１　植物用コンテナ
１２　受容器の充填ノズル
１３、１４　受容器の壁
１５　電子ボックス
１６　排水手段のバウンス部
１７　潅漑チャネル
１８　垂直窓
１９　溝
２０　溝の管
２１　構成要素（３つの連結された部品）
７、２２　構成要素の上部
２３　漏斗状要素
２４　Ｉ字形の布
２６　棒又は杭の支持要素
２７　装着要素
２８　支持管及び案内バー

【図１】

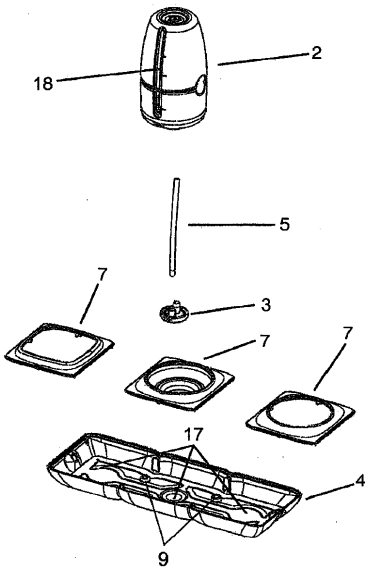


Fig 1

【図２】

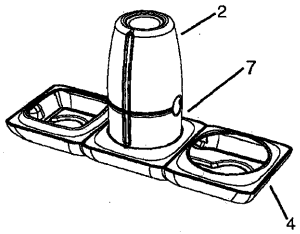
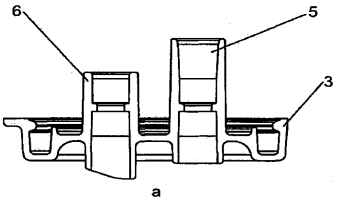
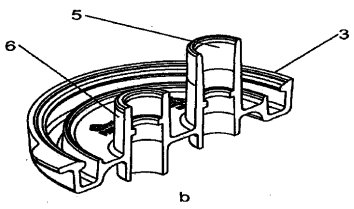


Fig 2

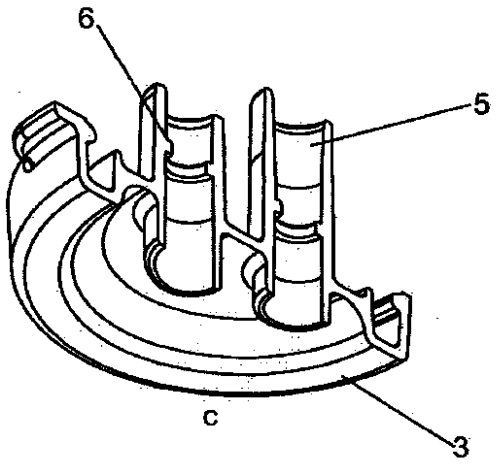
【図３ａ】



【図３ｂ】



【図３ｃ】



【図５】

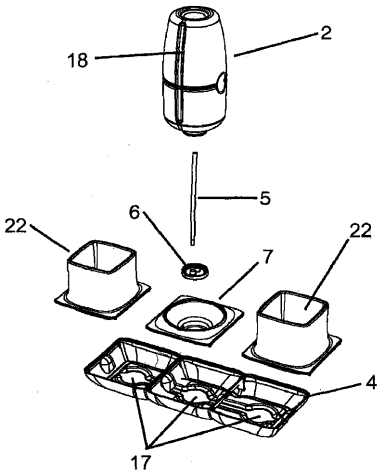


Fig 5

【図６】

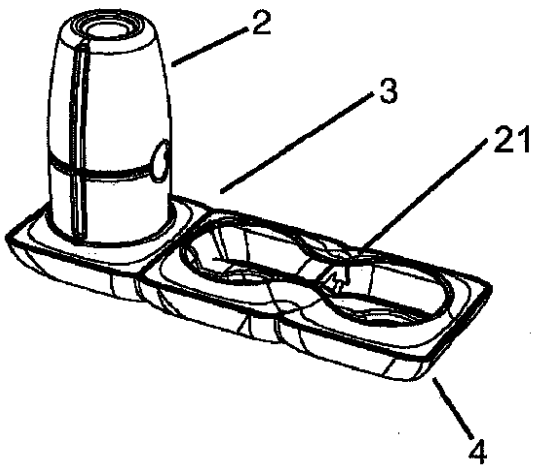


Fig 6

【図７】

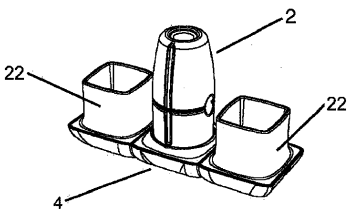


Fig 7

【図８】

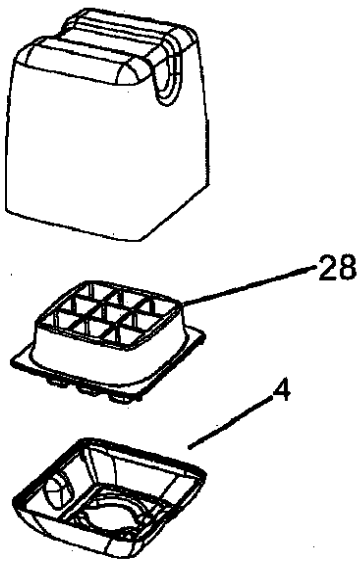


Fig 8

【図９】

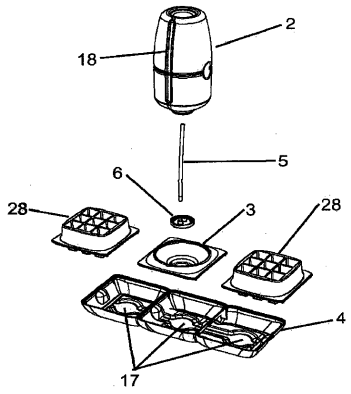


Fig 9

【図１０】

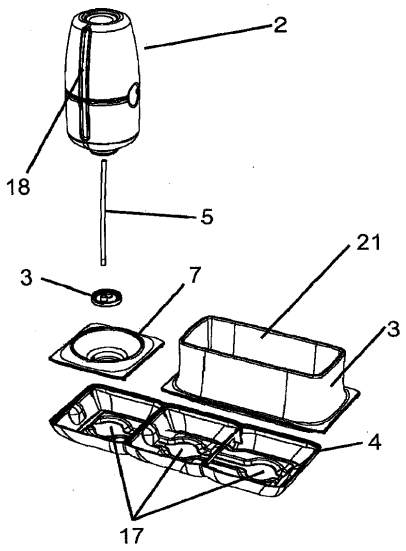


Fig 10

【図１１】

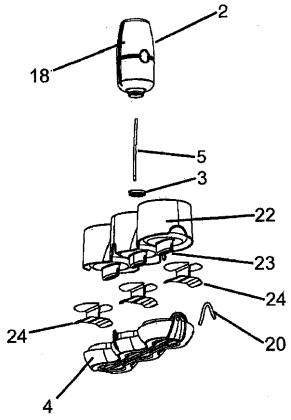


Fig 11

【図１２】

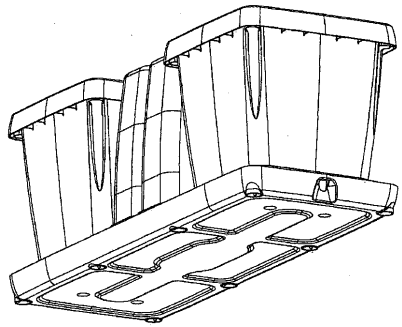


Fig 12

【図１３】

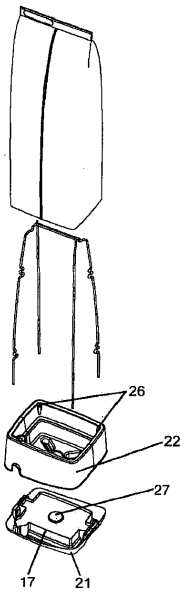


Fig 13

【図１４】

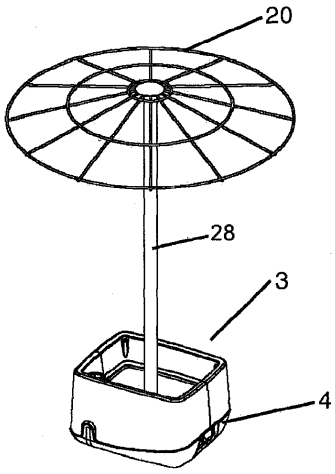


Fig 14

【図１５】

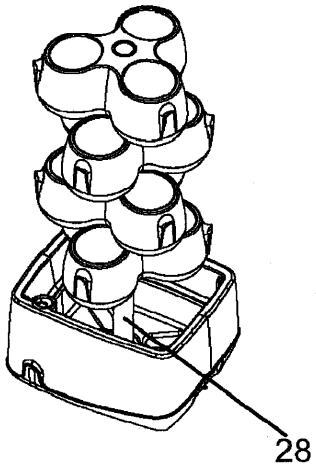
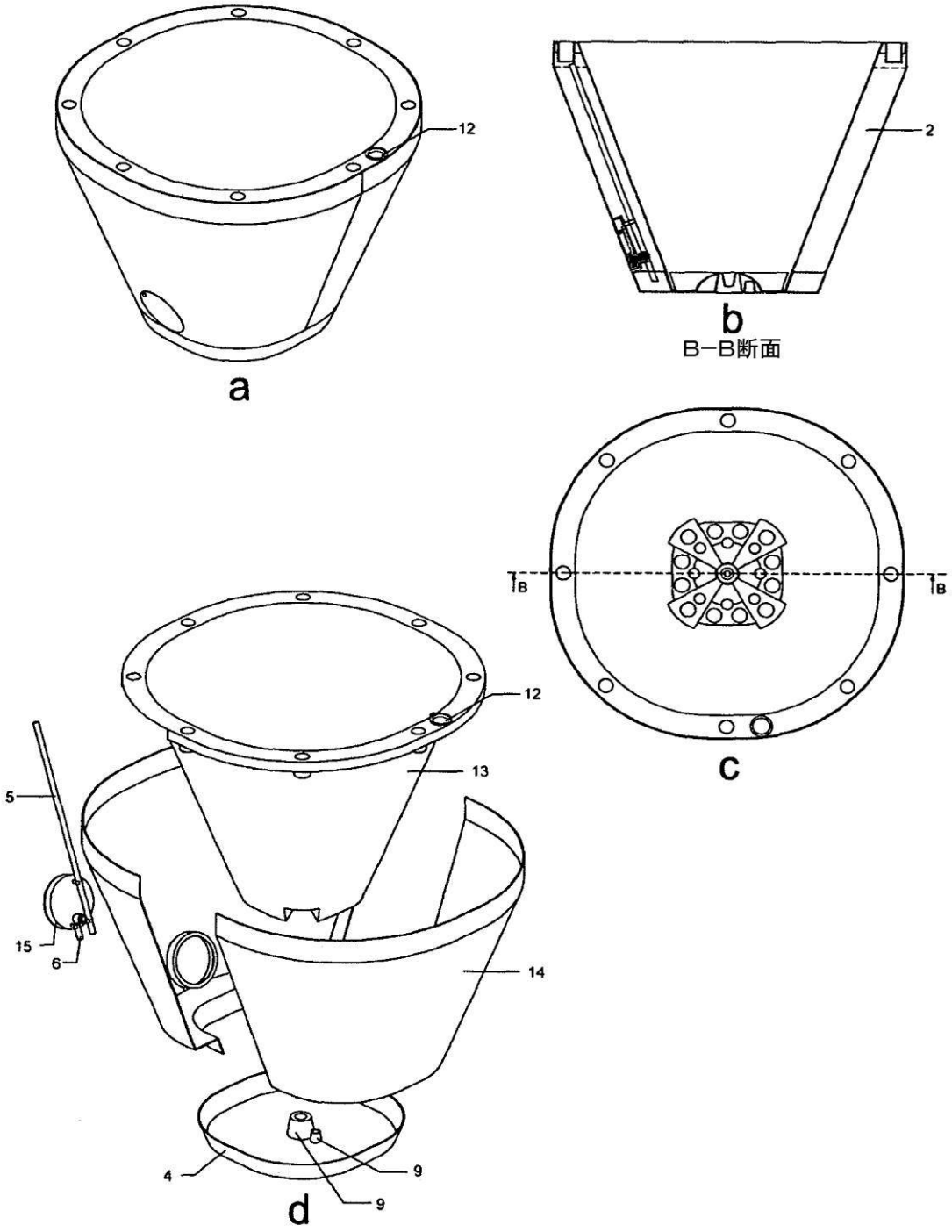


Fig 15

【図４】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/PT2013/000020

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
INV. A01G27/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
A01G

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	FR 2 683 121 A1 (CROS RENE [FR]) 7 May 1993 (1993-05-07) the whole document	1-7,9,11
Y	WO 95/10934 A1 (EDGEBRITE LIMITED [GB]; ANDU ADEDAMOLA ADEBAYO [GB]) 27 April 1995 (1995-04-27) abstract; figure 1	1-7,9,11
A	WO 2011/044857 A1 (SHE SHENMAO [CN]) 21 April 2011 (2011-04-21) abstract; figures	1-7,9,11
A	FR 1 085 069 A (JÄRUND HARRY SIGURD VALDEMAR [SE]) 27 January 1955 (1955-01-27) the whole document	1
	-/--	

[X] Further documents are listed in the continuation of Box C. [X] See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
15 August 2013	23/08/2013

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016	Merckx, Alain

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/PT2013/000020

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 2007/084020 A1 (QUIZCAMP FABRICO E COM PRODUTO [PT]; RODRIGUES MANUEL MARIA [PT]) 26 July 2007 (2007-07-26) cited in the application abstract; figures -----	1

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No
PCT/PT2013/000020

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
FR 2683121 A1	07-05-1993	NONE	
WO 9510934 A1	27-04-1995	NONE	
WO 2011044857 A1	21-04-2011	CN 201518625 U	07-07-2010
		WO 2011044857 A1	21-04-2011
FR 1085069 A	27-01-1955	DE 922498 C	17-01-1955
		FR 1085069 A	27-01-1955
		GB 720949 A	29-12-1954
WO 2007084020 A1	26-07-2007	AU 2006335700 A1	26-07-2007
		BR PI0621014 A2	29-11-2011
		CA 2637935 A1	26-07-2007
		CN 101394734 A	25-03-2009
		EP 1976372 A1	08-10-2008
		JP 5166285 B2	21-03-2013
		JP 2009523444 A	25-06-2009
		US 2010186295 A1	29-07-2010
		WO 2007084020 A1	26-07-2007

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (April 2005)

RELATÓRIO DE PESQUISA INTERNACIONAL

Depósito internacional Nº
PCT/PT2013/000020

A. CLASSIFICAÇÃO DO OBJETO INV. A01G27/00
ADD.

De acordo com a Classificação Internacional de Patentes (IPC) ou conforme a classificação nacional e IPC

B. DOMINIOS ABRANGIDOS PELA PESQUISA

Documentação mínima pesquisada (sistema de classificação seguido pelo símbolo da classificação)

A01G

Documentação adicional pesquisada, além da mínima, na medida em que tais documentos estão incluídos nos domínios pesquisados

EPO-Internal, WPI Data

Base de dados eletrônica consultada durante a pesquisa internacional (nome da base de dados e, se necessário, termos usados na pesquisa)

C. DOCUMENTOS CONSIDERADOS RELEVANTES

Categoria*	Documentos citados, com indicação de partes relevantes, se apropriado	Relevante para as reivindicações Nº
Y	**FR 2683121 AI (CROS RENE [FR]) 07 de maio de 1993 (1993/07/05) documento inteiro**	1-7,9,11
Y	**WO 95/10934 AI (EDGEBRITE LIMITADA [PT]; Andu Adedamola Adebayo [PT]) 27 abril de 1995 (27-04-1995) Resumo, a Figura 1**	1-7,9,11
A	**WO 2011/044 857 AI (SHE SHENMA0 [CN]) 21 de abril de 2011 (2011 -04-21) Resument; figuras**	1-7,9,11
A	**FR 1085069 A (JARUND HARRY SIGURD VALDEMAR [SE]) 27 de janeiro de 1955 (27-01 -1955) documento inteiro**	1

-/--

☒ Documentos adicionais estão listados na continuação do Quadro C ☒ Ver o anexo de família da patentes

* Categorias especiais dos documentos citados:

"A" documento que define o estado geral da técnica, mas não é considerado de particular relevância.

"E" depósito ou patente anterior, mas publicada após ou na data do depósito internacional.

"L" documento que pode lançar dúvida na(s) reivindicação(ões) de prioridade ou na qual é citado para determinar a data de outra citação ou por outra razão especial (como especificado).

"O" documento referente a uma divulgação oral, uso, exibição ou por outros meios.

"P" documento publicado antes do depósito internacional, porém posterior a data de prioridade reivindicada.

"T" documento publicado depois da data de depósito internacional, ou de prioridade e que não conflita com o depósito, porém citado para entender o princípio ou teoria na qual se baseia a invenção.

"X" documento de particular relevância; a invenção reivindicada não pode ser considerada nova e não pode ser considerada envolver uma atividade inventiva quando o documento é considerado isoladamente.

"Y" documento de particular relevância; a invenção reivindicada não pode ser considerada envolver atividade inventiva quando o documento é combinado com um outro documento ou mais de um, tal combinação sendo óbvia para um técnico no assunto.

"&" documento membro da mesma família de patentes.

Data da conclusão da pesquisa internacional	Data do envio do relatório de pesquisa internacional:
15 de agosto 2013	23/08/2013
Nome e endereço da ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016 Nº de fax:	Funcionário autorizado Merckx, Alain Nº de telefone:

Formulário PCT/ISA/210 (segunda página) (Julho 2008)

RELATÓRIO DE PESQUISA INTERNACIONAL

Depósito internacional Nº
PCT/PT2013/000020

Categoria*	Citação do documento com indicação de partes relevantes, quando apropriado	Relevante para as reivindicações Nº
A	**WO 2007/084020 AI (QUIZCAMP Fabrico E COM PRODUTOS [PT] MANUEL RODRIGUES MARIA [PT]) 26 de julho de 2007 (26-07-2007) citou nenhum application Resumo; figuras** ----	1

Formulário PCT/ISA/210 (continuação da segunda página) (Julho 2008)

RELATÓRIO DE PESQUISA INTERNACIONAL
Informação relativa a membros da família da patentes

Depósito internacional Nº
PCT/PT2013/000020

FR 2683121	A1	07-05-1993	**Nenhum**			
WO 9510934	A1	27-04-1995	**Nenhum**			
WO 2011044857	A1	21-04-2011	CN	201518625	U	07-07-2010
			WO	2011044857	A1	21-04-2011
FR 1085069	A	27-01-1955	DE	922498	C	17-01-1955
			FR	1085069	A	27-01-1955
			GB	720949	A	29-12-1954
WO 2007084020	A1	26-07-2007	AU	2006335700	A1	26-07-2007
			BR	PI0621014	A2	29-11-2011
			CA	2637935	A1	26-07-2007
			CN	101394734	A	25-03-2009
			EP	1976372	A1	08-10-2008
			JP	5166285	B2	21-03-2013
			JP	2009523444	A	25-06-2009
			US	2010186295	A1	29-07-2010
			WO	2007084020	A1	26-07-2007

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KM,KN,KP,KR,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SM,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC

【要約の続き】
ことを特徴とする。